

向坊隆記念国際人育成事業  
「2015年世界原子力大学（WNU）夏季研修」参加  
支援対象者募集要項

2014年10月20日  
(一社)日本原子力産業協会

1. 目的

当協会は、元会長 向坊隆氏の遺功を後世に託すべく、原子力分野において、国際的な視野を持ち、国内外で活躍・貢献できる若手リーダーの育成に資する目的で、「向坊隆記念国際人育成事業」を2008年度より実施しています。

この事業の一環として、原子力研究開発に携わる日本の若手技術者、研究者および大学関係者（学生を含む）の「世界原子力大学・夏季研修（WNU-SI）」参加を支援（主に参加費助成）しています。

この度、「2015年世界原子力大学・夏季研修」の参加募集が開始されたことから、本事業による同研修参加支援を希望される方を募集します。

2. 募集人数

4名程度（原則として、当協会会員企業・機関3名、大学関係1名）

3. 助成額

夏季研修参加費（10,900ポンド）の半額：5,450ポンド（約90万円）／1名

※ 参加費には、研修費、施設見学旅費、宿泊費、食費等が含まれます。

※ 往復の旅費（日本⇄開催地）は、参加者各自でご負担ください。

※ 助成額にVAT（付加価値税）は含まれません。

※ 大学関係者には参加費を全額助成（10,900ポンド（約180万円））

4. 2015年WNU夏季研修の開催地・開催期間

開催地：スウェーデン ウプサラ大学

<http://www.uu.se/en/>

開催期間：2015年7月4日～8月14日 6週間

5. 応募資格

かなりの英語力を有する方。

当協会会員企業・機関に所属する40歳以下の方で、WNUが求める実務経験、英語力等を有し、所属企業・機関の推薦を受けた方。

または、40歳以下で、同等の経験、能力を有し、大学の推薦を受け、(一社)日本原子力学会を通じて応募した方。

※ 夏季研修参加募集（条件）の内容は、世界原子力大学のホームページを参照ください。

<http://www.world-nuclear-university.org/imis20/wnu/>

6. 応募方法・受付期間

(1) 応募者は次の書類を提出してください。

① 申請書：1部（添付：[様式1](#)）

② 推薦書：1部（添付：[様式2](#)）

(2) 応募受付期間

2014年11月28日（金） 応募書類必着

（但し、大学関係の方は、11月20日（木）までに、(一社)日本原子力学会ま

でご応募ください。期間内必着です。)

(3) 書類の送付先

i) 当協会会員企業・機関に所属する方

(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 上田/木藤 行

住所：〒105-8605 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー9階

TEL：(03)6812-7101 FAX：(03)6812-7110

E-mail：[wnu-si@jaif.or.jp](mailto:wnu-si@jaif.or.jp)

ii) 大学関係の方

(一社) 日本原子力学会 事務局 富田 行

住所：〒105-0004 東京都港区新橋 2-3-7 新橋第二中ビル3階

TEL：(03)3508-1261 FAX：(03)3581-6128

E-mail：[tomita@aesj.or.jp](mailto:tomita@aesj.or.jp)

※ 所定の用紙は、コピーしたものでも可とします。

※ 募集要項、申請書は当協会のホームページでもご覧いただけます。

## 7. 支援者の決定と通知方法

当協会の向坊隆記念国際人育成事業運営委員会が審査し、委員長が決定します。なお、大学関係者（学生を含む）の応募者については、(一社) 日本原子力学会による審査も行われます。審査の内容は、書類審査と英語力審査です。

(1) 英語力審査：

12月1日の週（予定）

(2) 支援者決定通知：

1月中旬頃（予定）

※ 英語力審査の方法については、応募者にあらためてご案内します。

※ 助成費用の支払い方法については、支援決定者にあらためてご案内します。

## 8. ご注意：WNU 夏季研修への参加申し込み

当協会の支援の決定は、WNU 夏季研修受講者の採否決定ではありません。

WNU への参加申し込みは、1月31日（土）までに各自で行ってください。

(WNU に参加申し込み後、WNU が受講者の採否を決定します。)

## 9. 参加費用支援対象者へのお願い

(1) 研修参加報告書の提出：

来年の夏季研修終了後、1ヶ月以内に研修報告書を提出してください。

夏季研修修了証のコピーを提出してください。

(2) 研修報告会への出席と協力：

研修終了後に開催する研修報告会において、研修参加の感想、同期生とのその後の交流、次年度参加者へのアドバイス等を報告してください。

(3) 研修前勉強会への出席：

夏季研修の内容や研修参加の心構え等について先輩参加者や講師のお話を伺う機会を来年4月頃設ける予定ですのでご出席ください。

(4) その他、当協会や原子力人材育成ネットワークの人材育成活動にご協力をお願いする場合がありますので、ご理解のほどお願いします。(例：原子力エネルギーマネジメントスクールのサブ・メンター等)

## 10. その他

### (1) 応募書類および審査について

- ① 応募書類は返却しません。応募書類は、審査の目的だけに使用します。
- ② 英語力審査のための電話代等および報告会・勉強会等に出席のための交通費は支給しません。

### (2) 渡航必要書類等について

- ① パスポート等渡航に必要な書類は、各自で手配してください。
- ② 研修期間中に生じた傷害、疾病等の事故について当協会は責任を負いません。

### (3) 助成金の返還

参加者の責により夏季研修修了証を取得できなかった場合は、助成金の一部または全額を返還していただく場合があります。

ご応募をお待ちしております。

(本件担当)

(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 上田、木藤

住所：〒105-8605 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー9階

TEL：(03)6812-7101 FAX：(03)6812-7110

E-mail：[wnu-si@jaif.or.jp](mailto:wnu-si@jaif.or.jp)

以上